

平成 28 年 9 月 21 日

沖縄県観光振興課



平成 28 年 1 月～6 月 沖縄リゾートウエディング 6,553 組

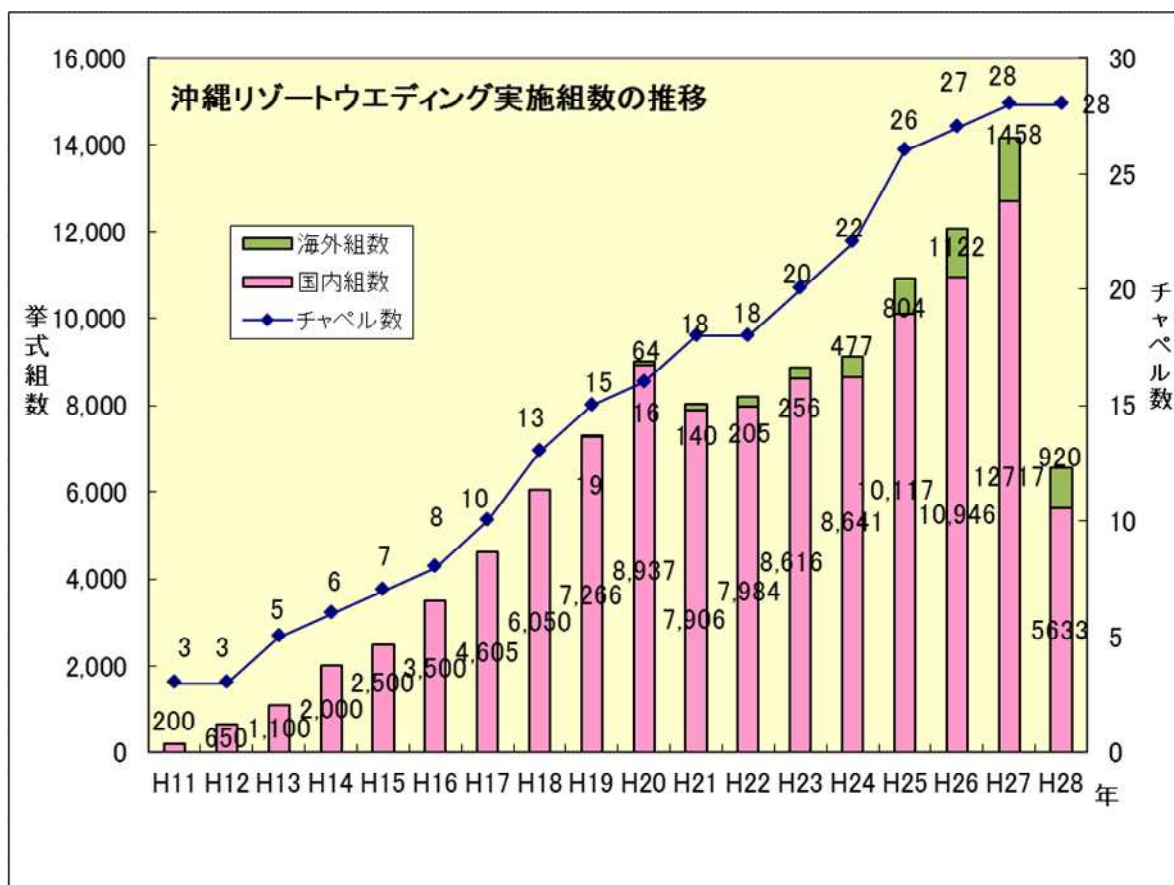
<プレスリリース>

☆☆平成 28 年上半期（1 月～6 月）結果☆☆

平成 28 年 1 月～6 月「沖縄リゾートウエディング」の実施組数は、対前年同期比 106.4%

（394 組増）の **6,553 組** と上半期過去最高になりましたことをご報告します。内訳は、

国内組数が対前年同期比 102%（109 組増）の 5,633 組、海外組数が対前年比 144.9%（285 組増）の 920 組となりました。



調査方法：沖縄リゾートウエディングを取り扱う県内関係企業 62 社を対象に調査を実施。このうち回答のあった 48 社の数値を集計

➤ 沖縄リゾートウエディングの定義

「沖縄リゾートウエディング」とは、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し行うウエディングのこと。

県では、県外及び海外に在住する新郎新婦が、沖縄でウエディングを挙げることを目的に来県し、新郎新婦及びその参列者が、挙式・披露宴で「感動に満ちた祝福の時間」を共有するとともに、多彩なアフターウエディング等で「思い出深い特別な日」を過ごすことを目的に、沖縄でウエディングを行うことを「沖縄リゾートウエディング」とする。

➤ 平成 28 年目標組数及び概要

平成 28 年 目標 15,000 組

(国内 13,400組、海外1,600組)

1. 「リゾートウエディングの楽園」としての認知度向上

(1) 県内事業者の販路開拓のサポート及び顧客の購買意欲を刺激する誘客プロモーションを実施

(2) 参加者に対する SNS 等、口コミによる拡散を促す

2. 受入環境の強化

(1) リーガルウエディングをきっかけに市町村を訪れるカップルへのおもてなし環境作り

(2) 新郎新婦だけでなく参列者にも満足してもらう仕組み作り

3. 沖縄リゾートウエディングのブランディング

沖縄リゾートウエディング協会が掲げるテーマ「旅するウエディング」「日本の楽園を世界中の恋人たちへ」との連動

➤ 傾向

平成 28 年上半期（1 月～6 月）は対前年同期比で 106.4%（394 組増）の伸びを見せている。国内・海外ともに組数は増加しているが、海外の方が増加比率が高い。

ウエディングスタイルとしては、チャペルでの挙式が全体の 7 割を占め、続いてフォトウエディングが多く、全体の約 2 割を占めている。

海外は、香港 519 組、台湾 272 組と、香港・台湾で全体の 88%を占める。また、中国からの組数が 82 組(20 組増)と増加している。

リーガルウエディング（海外で現地の法律に基づいて結婚すること）も人気があり、受入市町村は 11 市町村で、H28 年上半期は 186 件の届け出があった。

➤ 一般社団法人 沖縄リゾートウェディング協会の紹介

平成 23 年 4 月、沖縄リゾートウェディング地位向上と発展を目的に、県内事業者がこれまで各事業者で行っていた誘致活動など共同で行うためブライダル事業者を中心に「沖縄リゾートウェディング協会」が設立され、平成 25 年 8 月に正式に一般社団法人となる。

現在の加入事業者は 88 社で、9 つの委員会から構成される。

(エンターテイメント委員会、引出物委員会、人材育成委員会、WEB・フェア委員会、パンフレット委員会、リゾートウェディングの日委員会、パートナー会員委員会、インバウンド委員会、フォトコンテスト委員会)

主な活動は、以下になる。

- ① 「リゾートウェディングの日委員会」…毎月 22 日（夫婦の日）にリゾートウェディングのお客様を那覇空港で歓迎するためセレモニーを開催。
- ② WEB・フェア委員会…毎年 1 月に「沖縄リゾートウェディングフェア」を開催。公式サイトでの周知や助成事業を活用した交通広告等を実施。
- ③ フォトコンテスト委員会…「沖縄リゾートウェディングフォトコンテスト」を開催。新たに委員会を立ち上げ、沖縄リゾートウェディングの挙式部門、ロケーションフォト部門に分けて審査する。

課題改善活動

- ① インバウンド委員会…リーガルウェディングの申請様式を統一し、結婚証明書受理に関する自治体や事業者の事務処理軽減を図った。
- ② 引出物委員会…地域産業資源を活用した引出物、引き菓子の開発。
- ③ 今年度から県外で沖縄リゾートウェディングを販売するウェディングプランナーの観光案内ツールとして「観光ガイドブック」を作成。チャペル施設やホテル周辺で楽しめる観光・アクティビティ、飲食店を事前に紹介できるようにする。
- ④ 読谷村、恩納村、名護市が行ったふるさと名物応援宣言における「沖縄リゾートウェディング応援宣言」で各市村が定期的に集まり YONNA リゾートウェディング協議会として、地元産業資源を沖縄リゾートウェディングに活用できるように取り組んでいる。

連絡先：リゾートウェディング協会事務局

(サンネット株式会社)

〒901-2101 沖縄県浦添市西原 5-2-7

Tel 098-870-0670 / Fax098-870-0671

E-mail info@tabi-wedding.com

WEB <http://www.tabi-wedding.com>

【統計調査についての問い合わせ】

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課

担当：禰保

TEL：098-866-2764/FAX：098-866-2765

平成28年(1月～6月)沖縄リゾートウエディングの特徴

1. 月別挙式状況

トップシーズン☆ 上半期は、4月が全体の26.8%と最も多く、続けて3月(20.2%)と春シーズンに多い傾向にある。

ボトムシーズン★ 1月が最も少ない割合である。(9.0%)

2. ウエディングスタイルの状況

(1)ウエディングスタイルは、「チャペルウエディング」が最も人気で、全体の73%を占めている。

(2)挙式は挙げないが写真は残しておきたいという、「フォトウエディング」が増えている。(全体の22%)

(3)また全体の3%と割格的には低いですが、以下のようなオリジナルウエディングを沖縄では挙げることができる。

○砂浜結婚式…海を目の前にした絶好のロケーションで挙式。

○レストランウエディング…沖縄の食材を使った料理を味わいながらカジュアルな雰囲気を楽しめる挙式。

○琉装ウエディング…琉球王朝時代の正装をまとっての挙式。

○無人島ウエディング ○船上ウエディング

3. 地域別の状況

前年と同様に、関東地方からの申込みが最も多く、全体の約3割を占めている(関東36.2%、近畿21.9%、中部17.8%、九州7.0%、北海道6.0%、東北4.5%、中国4.4%、四国2.2%の順)

都道府県別では、東京905組、大阪564組、愛知516組、北海道290組、神奈川288組の順に多い。

海外の挙式組数においては、香港が519組(189組増:157%)、台湾が272組(66組増:132%)の挙式組数となっている。また、中国が82組(20組増:132%)と急増している。

その他の国では、韓国が15組、カナダ・イギリス・ドイツ・シンガポール・マレーシアから1組。

4. リーガルウエディングの実施状況

海外組数920組中186組(20.2%)がリーガルウエディングを実施している。186組のうち156組が香港のカップルであり、香港組数全体の30%が、リーガルウエディングで挙式をしている。

平成28年上半期は、読谷村が70組と最も多く、恩納村45組、国頭村33組、北谷町16組、名護市11組、那覇市4組、糸満市3組、本部町2組、豊見城市1組、宮古島市1組の順で続く。実施された市町村は11市町村と、前年同期と比べ2市町村増えた。

※リーガルウエディングとは、海外で現地の法律に基づいて挙式をすることであり、国によって条件・形式が異なる。日本では、戸籍法に基づき婚姻届を市町村役場に届け出ることを指す。

5. 推計来県者数

約10万9千名の方がリゾートウエディングのために来県していると推計される。

《算出方法》

◎国内

①組数 5633 組（うち挙式 76.8%≒4326 組、フォト撮影のみ 23.2%≒1307 組）

②平均参列者数 18.5 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

{4326 組×20.5 名（新郎新婦2名+平均参列者 18.5 名）} + 1307 組×（新郎新婦2名）≒ 91,297 名

◎海外

①組数 920 組（うち挙式 76.2%≒701 組、フォト撮影のみ 23.8%≒219 組）

②平均参列者数 22.1 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

{701 組×24.1 名（新郎新婦2名+平均参列者 22.1 名）} + 219 組×（新郎新婦2名）≒ 17,332 名

国内 91,297 + 海外 17,332 名 = 108,629 名

6. 推計経済効果

リゾートウエディング顧客の県内消費額は、少なくとも約104億円と推計される。

《算出方法》

◎国内

①組数 5633 組（うち挙式 76.8%≒4326 組、フォト撮影のみ 23.2%≒1307 組）

②平均参列者数 18.5 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

③平均費用額 挙式 38.5 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）

④国内客一人当たりの観光消費額 71,386 円（H27 年度観光統計実態調査）

{(4326 組×38.5 万円) + (1307 組×10 万円) + [(4326 組×20.5 名) + (1307 組×2 名)] × 71,386 円 ≒ 約83億1千万円

◎海外

①組数 920 組（うち挙式 76.2%≒701 組、フォト撮影のみ 23.8%≒219 組）

②平均参列者数 22.1 名（フォト撮影のみの場合は、参列者は0名と仮定）

③平均費用額 挙式 28.9 万円、フォト撮影のみ 10 万円（オープン価格による平均値）

④海外客一人当たりの観光消費額〈空路〉 107,302 円（H27 年度外国人観光客実態調査）

{(701 組×28.9 万円) + (219 組×10 万円) + [(701 組×24.1 名) + (219 組×2 名)] × 107,302 円 ≒ 約20億8千万円

国内 約83億1千万円 + 海外 約20億8千万円 = 約104億

7. 滞在日数

新郎・新婦は、国内客は3.4日、海外が4.0日。

参列者は国内が2.7日、海外が3.8日。

新郎・新婦は、参列者よりも約1日、滞在日数が多い。